

Key visual 2022

医学科・保健学科それぞれの特徴を表現しています。



SCHOOL of MEDICINE



SCHOOL of HEALTH SCIENCES

▶ 医学科

医学科は、「S=科学的知(Science)」、「E=倫理(Ethics)」、「S=技能(Skill)」を軸としたアウトカム基盤型カリキュラムにより、医学と医療をリードする人材育成を目指します。

▶ 保健学科

保健学科は「看護学専攻」、「検査技術科学専攻」、「理学療法学専攻」、「作業療法学専攻」の4つの専攻から構成されています。各専攻ごとに専門的な知識・技能を身につけ、「チーム医療」を取り入れた、全人的医療に必要不可欠な人材育成を進めます。

2021 群馬大学オープンキャンパス

グッデイ
GU'DAY

〈対象〉高校生・中学生・保護者等

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、WEB開催を予定しています。詳細は決まり次第、「受験生応援サイト」でお知らせします。

要事前申込 開催期間 ▶ 2021年7月20日(火)～8月2日(月)

受験生応援サイト ▶

<https://www.gunma-u.ac.jp/prospective/>



医学部(医学科・保健学科)

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町三丁目39番地22号



群馬大学公式HP



Twitter



LINE



Instagram



Facebook



YouTube



人が診る、人を診る

GUNMA UNIVERSITY FACULTY of MEDICINE

GUIDE BOOK 2022



人が診る、人を診る



CONTENTS

学部長メッセージ	01
現役学生座談会	02
医学科	06
医学科長メッセージ	06
教育の特徴	08
カリキュラム	10
教員紹介	12
卒業生メッセージ	13
保健学科	14
保健学科長メッセージ	14
教育の特徴	16
カリキュラム	18
教員紹介	20
卒業生メッセージ	22
キャンパスマップ	24
クラブ&サークル	25
キャンパスライフ	26
ロケーション&アクセス	28
■ 入学について	29

MESSAGE

豊かな人間性を身につけ、
地域に根ざし
世界にチャレンジする
医療人を目指しましょう！

医学部長

小湊 慶彦

YOSHIHIKO KOMINATO



群馬大学医学部は北関東における医学・保健学教育と研究の中心として、医学科では多くの医師、医学研究者、医療行政者などを育成し、保健学科では看護師、保健師、助産師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士などを育成してきました。医学部附属病院は、地域医療の中核として社会に貢献しています。重粒子線医学センターでは、平成22年より、日本の大学に最初に設置された世界最先端のがん治療装置を用いて重粒子線治療を開始しています。

医学科は、生命や人体の構造と機能を追求し、疾病の本態を解明し、それを克服するための方策を探索するとともに、優れた人間性を持つ医師や最先端の医学研究者を養成することを主な目的としています。保健学科は、総合的で先進的な保健学教育・研究を展開することをおして、保健医療の専門職として確固たる倫理観と豊かな人間性を持ち、社会的使命を果たすことのできる医療人の育成を目的としています。

医学部では、以前より入学試験と学生教育の改善に力を入れ、多様な学生を迎える体制を整えてきました。入学後は、早期から医療の実際に触れ、医療従事者となる上で必要な知識、技術、医療プロフェッショナルリズムを早くから学生自身が身をもって体験できるように配慮しています。また、医療は多くの職種の人たちのチームワークによって成り立っています。医学科生と保健学科生は、一部の教育・実習のプログラム、時間外の運動クラブや文化クラブの活動に共同で取り組んでいます。医学部学生は、スポーツ、文化活動、ボランティア活動などをおして、広い視野のもとに医学・医療を学び、人間性豊かな医師・医療人、また、教育者・研究者・医療行政担当者に成長することが期待されます。また医学部附属病院は、医師と医師以外のスタッフが密接に連携し、質の高い医療を提供することを目指しています。

医学部では国際交流にも力を入れていきます。アメリカ合衆国、ドイツ、モンゴル、台湾、インドネシア、タイ、コロンビア、ニカラグアなどの大学とは、学部学生が国際間交流を行っています。国際的に医療人として活躍しようと考えている人ばかりでなく、多くの学生諸君が先進国や途上国の医療情勢を体験し、外国の医学系の知人と情報を交換し国際感覚を培うことは、将来的にも有用で意義深いことです。医学部では今後も国際交流の充実を進めていきます。

豊かな人間性を身につけ、地域に根ざしつつ世界にチャレンジする医療人を目指す人は、是非群馬大学で学ぶことを考えてください。



群馬大学医学部
現役学生座談会

ROUND-TABLE TALK



TALK MEMBER

〔写真上段 左〕
群馬大学医学部
医学科 5年

小林 咲慧

群馬県 くんま国際アカデミー
中高等部 出身

〔写真上段 右〕
群馬大学医学部
医学科 3年

天野 智章

東京都 麻布高等学校 出身

〔写真下段 左〕
群馬大学医学部
保健学科
看護学専攻 4年

高橋 史子

群馬県立高崎女子高等学校 出身

〔写真下段 右〕
群馬大学医学部
保健学科
作業療法専攻 4年

江尻 仁海

埼玉県立熊谷女子高等学校 出身

次世代を担う群馬大学医学部現役大学生からのエール

医学科と保健学科からなる医学部。

最先端の治療や研究が進む医学科、世界に認められたチーム医療教育をリードする保健学科。
そこで学ぶ現役大学生が群馬大学を目指した志や学び、受験に打ち勝つ方法について語りました。

医学の道を志したきっかけは？

小林: 父親が医師で、幼い頃から医師という仕事を身近に感じていました。また、高校で研究をする機会があり、研究に関わる仕事にも興味がありました。

天野: 人の役に立つ仕事をしたいと思っていました。もちろん、どんな仕事も人の役に立っているのですが、一番実感できるものは何かと考えてたどり着いたのが、対面でじっくり人と向き合える医師という仕事でした。

高橋: 幼少期から祖父母と同居していて、近所の子どもや高齢者と関わる機会も多く、地域で暮らす人々の健康を支える仕事がしたいと思っていました。

また、祖父母が入院した時に、看護師の方が、心配している私たち家族にも優しくしてくださり、救われる思いでした。こんな看護師になって人の心を支えたいと思ったのがきっかけです。

江尻: 進路で迷っていた時に、親に「あなたには医療職の適性がある」と勧められたのがきっかけでした。

昔、拾ってきた小鳥の世話を一生懸命にしている姿を見てそう思ったそうです。

作業療法士の存在は、中学の時に親族が入院して初めて知

りました。自分の趣味である手工芸を生かして人の生活に関われる仕事に魅力を感じました。

群馬大学を志望した理由は？

高橋: 新卒で保健師になりたかったので、大学4年間で看護師と保健師、両方の国家資格を取得できることが決め手でした。

姉が群馬出身で、友達と交流したりサークルに参加したりと楽しそうな様子を間近で見っていたので、良いイメージもありました。

小林: 地元の大学なので親しみがありました。他学部もある総合大学で、研究に関する環境が整っているのも魅力でした。

天野: 私も色々な人と交流する機会がある総合大学という点に惹かれました。あと、大学では一人暮らしをしたくて。群馬から東京まで在来線で約2時間半。何かあった時には実家にすぐ帰れるのもメリットでした。

江尻: 私は兄弟がいるので、費用の面からも国公立への進学を目指していました。埼玉県北部の実家から通いやすく、附属病院があるので臨床に沿った実習ができると思ったからです。



キャンパスライフについて 教えてください。

高橋: 私は折紙研究会とオーケストラサークルに入っているのですが、サークルのメンバー同士で勉強を教え合えるのが総合大学ならではの魅力ですね。様々な分野に興味を持って積極的に学習したり留学したりする人が多いので、刺激ももらっています。

小林: 私もジャズバンドサークルに所属していて、いろんな学部の学生と交流があります。試験前など勉強に打ち込むべき時期は集中し、オフの時は思い切り遊ぶ。オン・オフがはっきりしている人が多い印象です。

江尻: 北海道から沖縄まで全国各地から学生が集まっているので、文化の違いなど色々な話が聞けて面白いですよ。学食も美味しいし、大学周辺にも飲食店がたくさんあるので、空き時間には友達と食べに行ったりしています。

小林: そうそう、美味しいのに安い！県外から来た友人がコスパの良さに驚いていました。

天野: 群馬の人たちは温かいですね。僕は車を持っていないので遠出ができなくて困っていたら車を出してくれるなど、何かあればすぐに助けてくれます。

一人暮らしもしやすい環境です。アパートの4階に住んでいるのですが、赤城山と街並みが見えてすごく景色が綺麗。毎朝、景色を一望してから学校に行くのが日課です。星空も綺麗で、勉強に疲れた時など癒されています。下宿される方は、高い階に住むのがおすすめです。

群馬大学の教育については いかがでしょう？

江尻: 群馬はそれぞれの職種の専門的な学習だけでなくチーム医療教育にも力を入れていて、専攻の枠を超えて一緒に学んだり、ディスカッションをしたりといった機会が多くあります。3年時のチームワーク実習はコロナの影響でリモートで

の実施でしたが、医学科と保健学科の学生でチームを作り、お互いの仕事の役割について学ぶことができました。

高橋: チームワーク実習は、実際に病院に行けなかったのは残念でしたが、臨床で活躍されている先生の話聞きながらチーム医療について考える良い機会でした。他大学薬学部の学生も参加していて、実際の医療現場でそれぞれの職種が何を考え、どのように動くのか、具体的にイメージすることができました。

小林: 印象に残っているのは2年時の解剖学です。4人1班になってご献体を解剖するのですが、ブリーフィング(話し合い)から始まり、解剖学の先生に加えて、内科、外科、画像診断と様々な専門の先生も来て実際の医療現場と結び付けながら実習が行われました。4人で話し合いながら主体的に進めていかなければならず、最初は戸惑いもありましたがだんだん感覚を掴むことができ、チーム医療の大切さも学びました。問題あるシナリオを提示してもらい、この行動をどう変えたら安全に医療ができるかを話し合う4年時の「チームスキル演習」も、印象に残っています。

天野: 今はまだ基礎医学勉強中の段階ですが、先生が根っからの研究者タイプと医師タイプに分かれていて、それぞれの視点から講義が行われます。研究と臨床の両面から基礎医学を学べるので、非常に興味深く授業に臨めます。また、授業後に感想を書くリアクションペーパーは、出席を取っているだけだと思っていたのですが、きちんと読んでレスポンスをくださるので驚きました。

小林: 教育熱心な先生が多いですね。私はMD-PhDコース※1で、基礎医学の研究室で実験を行っているのですが、指導教員は「将来どのような分野の研究室に行っても通用するような手技」の視点に立った指導をしてくださいます。臨床実習の先生も、どんなに忙しそうでも質問すると丁寧に指導してくださるし、メールもすぐに返してくださいます。

江尻: 作業療法学専攻は人数が少ないこともあって、先生と学生の距離が近く、フランクに接してくださいます。研究室にお菓子が用意してあって、学生が入り浸って先生と話をしていたりします。

高橋: 大学は先生1人に対して学生数が多いので交流しづらいと思っていたのですが、先生の方から「授業もレポートも頑張っているね」と声をかけてくださって。興味に合わせたセミナーを紹介して下さったり、就職について相談にのって下さったりと、学生一人ひとりにきちんと向き合ってくださっているのが分かります。

天野: 私が所属する学友会では先生方との懇談会を年2回行って、学生側が授業に関するアンケートをとって、先生に改善点や希望を伝えるんです。先生と学生が意見を交換できる場があるのは貴重だと思います。

群大での学びをとおして 見えてきた、将来のビジョンを 聞かせてください。

高橋: 入学前は漠然と誰かのサポートをしたいと考えていましたが、大学で学ぶうちにやりたいことが明確になりました。先生から臨床の話の聞いたり、地域の方と交流したりする中で学んだのは、保健師は地域において人と人をつなぐ役割を果たしているということ。困難を抱えながら地域で生活する方に手を差し伸べ、みんなが楽しく生きていくためのサポートができればと思っています。

小林: 研究が好きでこの道を選びましたが、研究は一筋縄ではいかないということを痛感しました。失敗するたびに一からやり直し、小さな結果を出すためにたくさんの工程を踏まなければいけない。楽な道ではありませんが、臨床研究医になり、小さい頃から患っているアトピー性皮膚炎の研究がしたいと思っています。自身の経験も生かし、患者さんに寄り添った医療ができればと思っています。

江尻: 私は実習や症例検討をとおし、身体的なことだけでなく住環境や社会福祉など多面的な視点で、患者さんがその人らしく生活するためにはどうすれば良いかを考える必要があると気付かされました。患者さんが楽しんで治療を受けられるような作業療法士になりたいです。実習に行った時に津軽三味線を弾いたら、患者さんに喜んでいただけたので、趣味を

増やしていければと思っています。

天野: 以前は、医師になれば医療関係のことは何でもできるだろうと思っていました。でも実際は、医師が1人でできることは限られていて、看護師、臨床検査技師を始め、色々な人と協力しないと医療はできないことを学びました。まだまだ知らないことばかり。しっかり勉強して目指す方向性を決めていきたいと思っています。

群大医学部を目指す方へ メッセージをお願いします。

小林: 医学部に入って感じたのは、大学受験のために勉強した内容は臨床現場でも形を変えて出てくるということ。正直、高校時代は「数学や物理は医学に関係あるの？」と疑問に思っていたんです。でも無駄なことは一つもない。大学で待っています！

天野: 受験勉強は確かに大変ですが、入学後の勉強はもっと大変です(笑)。共に頑張りましょう！

江尻: 私は推薦で入学しましたが、普段の授業を真面目に受け、食事と睡眠を大切に、無理のない範囲で勉強することを心がけていました。コロナ禍で不安もあると思いますが、先生方が色々考えて質の高い教育を提供してくださいます。頑張ってください！

高橋: 受験は他者と自分を比較したり、選択に迷ったり、苦しいこともあります。人生の中で何度もあるものではありません。自分がやりたいことをしっかりと見つめ、自分の選択を信じて精一杯取り組んでください！

※1 MD-PhDコース:P09[Point03]参照



医学科

SCHOOL of MEDICINE

北関東を代表する国立大学医学部。
北関東に広がる強力な
関連医療機関ネットワーク。

S= 科学的知 (Science)

E= 倫理 (Ethics)

S= 技能 (Skill)

これらをスローガンに
医学と医療をリードする人材の
育成を目指す。

科学的知
SCIENCE

倫理
ETHICS

技能
SKILL



医学科長 小湊 慶彦
YOSHIHIKO KOMINATO

科学的知・倫理観・医療技術 バランスのとれた医師、研究者、 教育者の育成を目指して

群馬大学医学部医学科は2016年9月にアウトカムを策定しました。アウトカムとは「卒業時に目指すべき学生像」です。それは、「医学・医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることを理解し、科学的知 (Science)、倫理 (Ethics)、技能 (Skill) の3つの面にわたって生涯自己研鑽を続けることができる学生」というものです。

具体的には右記の8つの能力を身につけなければなりません。

医学科は2017年に日本医学教育評価機構 (JACME) の医学教育分野別評価を受審し、「グローバルスタンダードに適合する医学教育を実施している」と認定されました。是非グローバルスタンダードの医学教育を受けて上記の能力を身につけ、臨床医として、基礎研究医として、あるいは公衆衛生医として、人類の福祉に貢献していただきたいと思っております。

卒業時に身につけておくべき8つの力

A 自己省察力

自分にとって何が課題であるかを見定め、自己管理に努めながら、ひとつずつ課題に取り組むことができる。

B 知識の獲得と知識を応用する力

基礎医学、臨床医学の各分野における知識を身につけ、それらがお互いに関連していることを理解し応用することができる。また、医師が持つべき知は医学にとどまらないことを理解し自然科学をはじめとする幅広い分野の知識を身につけ、それらを医学・医療に応用する力を培う。

C コミュニケーション能力

相互理解と人間関係の構築を意識し、患者やその家族、スタッフと対話を重ねることができる。

D チーム医療の中で協働する力

医療チームの他の構成員と積極的に対話を重ねる意義を理解し、他職種の専門性を尊重しながら対等な立場に立って協働することができる。

E 基本的な総合診察能力

統合された知識、技能、態度に基づき、患者にとってより良い医療を提供するための実践的能力を有する。

F 地域医療の向上に貢献する能力

医療の社会的・経済的側面を把握し、地域医療に貢献するための能力を身につけている。

G 医学研究を遂行する能力

医学・医療の発展に資する研究を遂行する意欲と資質を備える。

H 自己研鑽

医師としてのキャリアを継続させて、生涯にわたり自己研鑽を行う意欲を持ち続ける。



POINT 01 **安心・安全で質の高い医療を提供する人材の育成を目指す**
医療の質と安全に立脚した医師の養成

全国の医学部の中でも先駆けて「医療の質・安全学講座」を設置しており、安心・安全で質の高い医療を提供する人材の育成を目指しています。6年間をとおして行動科学やノンテクニカルスキル、システム思考、患者参加型医療、共同意思決定等、幅広く学べるカリキュラムを提供し、様々なバックグラウンドを持つ患者さんやご家族の多様なニーズに対応できる医師としての力を身につけます。また、安心・安全で質の高い医療を提供するためには、多くの専門職が力を出し合い協働する「チーム医療」が不可欠です。学生のうちから、ほかの医療専門職を目指す学生と連携する経験が持てるよう、保健学科の学生との合同講義・演習も設定されています。



POINT 02 **群馬県の医療を担う意欲的な学生を育成**
地域医療枠制度

群馬県の地域医療に貢献したいという意欲にあふれ、地域医療枠で入学した学生は、群馬県から修学資金の貸与を受けることができます。卒業後、2年間の臨床研修を含めて10年間、群馬県内の90の特定病院で医療に従事しながら、医師としてのキャリア形成を行います。平成21年度に開始となったこの地域枠制度を利用し、既に多くの卒業生が若手医師として様々な病院・診療科で活躍しています。また、本学医学部附属病院に設置されている群馬県地域医療支援センターでは、医学部生の皆さんの医師としてのキャリア形成を支援しています。地域医療を支える医師や医療スタッフとの出会いを通じ、医師としての将来の自分を思い描きながら、群馬県内の地域医療の魅力を学ぶことができます。



修学資金の返還免除について

卒業後、県内の特定病院にて、初期研修を含めて10年間勤務した場合は、修学資金の返還が全額免除されます。



群馬県地域医療支援センター

POINT 03 **学生のうちから研究に参加できるMD-PhDコース**

医師には患者さんを診る臨床医の他に、病気の予防や治療を目指して研究を行う研究医もいます。研究医を目指す学生にはもちろん、臨床医を目指す学生でも研究に興味がある学生にMD-PhDコースがお勧めです。本学のMD-PhDコースでは、医学部の授業は通常通り受け、夕方などの時間を利用して研究室での活動に参加する方式をとっており、医学部は6年間で卒業できます。医学部卒業時にMD-PhDコースでの活動が認められれば、将来大学院に進学したときに通常より1年早く博士の学位を取得することが可能です。多くの学生が学会発表も行っています。他大学の学生と研究討論会も行って、医学研究についての夢を語り合うこともできます。

POINT 04 **地域の特性や医療にかかわる様々な体制を体感することができる豊富な実習施設**

県内全域及び県外の施設・病院の協力のもと、群馬大学医学部附属病院以外に様々な産業構造を持つ地域での実習を行っています。例えば、低学年での介護老人保健施設や介護老人福祉施設における実習、Student Doctorとしての臨床実習では、豊富な実習先の中から、自分の学びたい分野、自分の目指す将来像を見据えた実習先を選択できるのが魅力です。各実習協力施設とは定期的に意見交換をする場を設けており、各施設での実習内容や問題点を全施設において共有することにより常に実習の改善、向上を図っています。

POINT 05 **スキルラボセンターの充実したシミュレーション教育**

医学部附属病院のスキルラボセンターは、採血や気管挿管、縫合といった基本的な手技から、内視鏡検査や超音波検査、そして腹腔鏡手術、ロボット手術などの最先端の医療技術までトレーニングを行うことができる、様々なシミュレータを有する国内屈指の施設です。低学年の基礎医学の実習から高学年の臨床実習まで、様々な場面で医学部の学生が利用しています。低学年から実際の医療機器に触れたり、診療場面を再現するシナリオを設定してトレーニングを行うことも可能です。さらに、病院で働く医師や看護師、薬剤師などの医療従事者も利用し、医療技術の維持、向上に役立っています。

POINT 06 **チューター制度で入学から卒業まで学生をサポート**

医学部では、学生一人ひとりにチューターとして教授を割り当て、個別に指導と助言を行う「チューター制度」を設けています。チューターは、入学時から卒業時まで一貫して学生をサポートします。学生生活において困ったことがあった場合、学修上の問題があった場合、留学先や研修病院先への推薦書が必要な場合など、あらゆる場面で相談にのり、適切なサポートをします。また、チューター制度以外にも学生相談員制度なども設けており、教職員一体となって学生生活をサポートしています。

STUDENT'S VOICE



川畑 勇人
 医学科 4年
 千葉県立千葉高等学校 出身

幅広い視野を持って研究を

以前の大学で基礎医学に関わる研究を行っており、臨床の立場からも医学を理解することでより幅広い視野を持って研究を進展させられるのではないかと考え、学士編入学で医学部に入学しました。MD-PhDコースでは、脳における遺伝子治療のための基礎的な技術を開発しています。このコースでは、大学院の講義を先行履修でき、様々な実験の手ほどきを先生方と1対1でお聞きできたのが非常にためになりました。

	月	火	水	木	金
1		内分泌疾患		内分泌疾患	
2	小児の疾患	小児の疾患	小児の疾患	小児の疾患	臨床研究
3	代謝疾患	代謝疾患	代謝疾患	代謝疾患	放射線治療
4		内分泌疾患			
5	眼科疾患	代謝疾患	眼科疾患	チームスキル演習	
6	画像診断	画像診断			
7	研究	研究	医療安全	研究	研究
After school			研究		

STUDENT'S VOICE



宮下 南
 医学科 6年
 群馬県立高崎女子高等学校 出身

実習をとおして、より深く地域医療が学べます

低学年のうちから県内病院の見学や実習に参加し、地域医療枠学生・先生方など、様々な方と交流する機会が多くあり、この先医師としてどのように働きたいかを考えさせられました。6年生では、臨床実習というカリキュラムで、興味のある診療科や病院を選択して実習します。大学病院、市中病院それぞれの役割の違いや、より深く地域医療について学ぶことができます。将来は県内の病院で働き、地域医療に貢献していけたらと思います。

	月	火	水	木	金
1	総カンファレンス	総カンファレンス	総カンファレンス	総カンファレンス	総カンファレンス
2	回診・ICUカンファレンス	回診・ICUカンファレンス	回診・ICUカンファレンス	回診・ICUカンファレンス	回診・ICUカンファレンス
3	外来実習		外来実習	外来実習	外来実習
4	総カンファレンス		総カンファレンス		
5		外来実習		エコー実習	エコー実習
6	外来実習		外来実習	外来実習	外来実習
7					
After school		サークル活動		サークル活動	

医学科では、科学的知 (Science)、倫理 (Ethics)、技能 (Skill) の探求とそれらの統合による医学の研究と教育の推進並びに医学と医療をリードする人材の育成を目指しています。



国際的視野を持つ学生を応援!

●グローバルフロンティアリーダー (GFL) 育成プログラム

自国および他国の文化・歴史・伝統を理解し、外国語によるコミュニケーション能力を持ち、国内外において主体的に活動できる人(グローバルフロンティアリーダー)を養成するコースです。入学後に選考が行われます。

[GFLホームページ]
<https://gfl.jimu.gunma-u.ac.jp/>



●海外留学

夏休みを利用してインドネシアやコロンビアなどの大学や病院を訪ね、海外医療の現場を体験することができます。海外の医療の実情を学び、他国の医学生と友達になるチャンスです。

教養教育・人間科学・専門基礎

医師には事実を客観的に捉えて分析し、既知の部分と未知の部分明らかにした上で、問題解決の道を探求する科学者としての態度が必要となることは言うまでもありません。一方、臨床の現場での問題解決では、前もって用意されている正解があるわけではありません。一人ひとりの患者さんが満足できる医療を提供するためには、病気を抱えた人の気持ち、その生活様式や社会的背景までも細やかに理解しようとする態度が不可欠です。本学では特に社会の現実の中で生きる他者の生へと関心を向け、心情を想像する力、人とのコミュニケーションの回り方、自己表現力、他者のニーズに対して柔軟に対応する仕方を学びます。医師になろうとする者に必要な基本的な素養を身につけていきましょう。

□医師に求められる素養

- 科学者としての素養
- 人と社会を理解する文化的な素養



□素養を身につけるために

人類がこれまで築き上げてきた種々の学問(文化)

- 教養教育
- 人間科学
- 体験実習

生命医学

解剖学、生理学、病理学、細菌学、法医学等様々な専門分野を学びます。医学を理解するには、まず正常な人体の構造と機能を学ばなければなりません。これらの基盤の上に、病気の原因やその成立過程を理解するために、通常の営みと異なった状態についても学んでいきます。また、公衆衛生学等で、健康に対する社会としての取り組みについても学びます。

医学研究実習

少人数班で研究室に所属し、医学研究の基本的技術やデータの解析方法について実習形式で学びます。医学研究に興味のある学生は、MD-PhDコースに進むこともできます。

臨床医学

循環器疾患、呼吸器疾患、内分泌・代謝疾患、神経・精神系疾患等の幅広い疾患について、病態を理解しながら病気の症状や診断、治療等について学びます。救命救急等の基本的な臨床手技の修得にはシミュレーターも活用しています。4年次までの科目の全てに合格し、全国共通の試験である共用試験CBT※1、臨床実習前OSCE※2に合格すると、Student DoctorおよびMedical Doctor Candidateとして認定されます。

※1 CBT (Computer-Based Testing) 知識の総合的理解力を評価する客観試験

※2 OSCE (Objective Structured Clinical Examination) 客観的臨床能力試験 診療に参加する学生に必要な基本的技能・態度を評価する試験

臨床実習

6年間のうち約2年間は臨床実習です。Student Doctorに認定されると、医療チームの一員として診療参加型臨床実習に参加する資格が得られます。指導者の監督のもと附属病院および県内外の臨床実習協力施設で研鑽を積みながら、医師としての職業的な知識・思考法・技能・態度の基本的な内容を身につけます。

臨床実習を修了し、全国共通の実技試験である臨床実習終了後OSCE、実践臨床講義、卒業試験に合格すると晴れて卒業となり、医師国家試験の受験資格が得られます。ただし、国家試験の合格は医師としてのスタートラインに立てたことを意味するに過ぎません。生涯を通じて学び、社会に貢献する医師、研究者、教育者、医療行政担当者になって欲しいと思います。

カリキュラム ポリシー

医学と医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることを理解し、科学的知 (Science)、倫理(Ethics)、技能(Skill)の3つの面 (SES)にわたって生涯自己研鑽する力が付く教育

- 1.自分をふりかえり他者を思いやる心が育ち、コミュニケーションを通して相互理解を図る態度が身に付く教育
- 2.自然科学、医学、医療、人間と社会に関わる知を習得し、それを実践でいかす力が身に付く教育
- 3.新たな課題にも対応できる問題解決能力が身に付き、リサーチマインドが育つ教育
- 4.生涯にわたって社会貢献と自己研鑽に努める意欲が育つ教育

医学科教員紹介

TEACHERS

Teacher's Message 01

腎臓・リウマチ内科 廣村 桂樹 教授

知識を獲得し、それを応用できる力を

本学は上毛三山に囲まれ、利根川の流れる前橋市に位置する自然環境の良い土地で、勉学や課外活動に集中することができます。

医学部医学科では、チューター制度やMD-PhDコースなども整備され、実践的な学びの環境が整っています。また、多くの医学教育用シミュレータを有するスキルラボセンターがあり、充実した環境で医療技術を学べ、国内でも先端の診療や研究施設を身近に置きながら医学を学ぶことができます。

私の担当分野である腎疾患は高血圧、糖尿病などの全身性疾患と関連していて、その治療には各疾患に対する最新の知識が必要です。またリウマチ性疾患の治療では、免疫に関与する分子を制御する分子標的薬が次々に開発されています。医学は常に進歩し続けており、皆さんが将来大きく羽ばたくためにも、単に与えられた知識を覚えるだけでなく、知識の獲得や知識を応用する力を身につけて欲しいと思います。



Teacher's Message 02

総合医療学 佐藤 浩子 講師

何事も乗り越える強さ・しなやかさをもってチャレンジを

群馬大学の魅力は、皆一様でなくても許容されるおらかさや懐かさだと思います。学ぶ意欲・ポテンシャルを持った学生が多いと思います。

私の担当の漢方医学では、演習形式で漢方医学の奥深さ・有用性を習得できるよう指導しています。学んだ知識を将来役立てることができるように、学生の記憶に残る教育を心がけています。学ぶことは本来楽しいものです。学ぶ楽しさを分かち合える仲間を学生時代に見つけられるといいですね。

若い日の悩みはその後の人生を豊かにする糧となります。私もコミュニケーションが苦手で悩んだ日々もありました。しかし、その経験が、今や診療・教育・子育てにとっても役立っています。乗り越える強さ・しなやかさをもってチャレンジしてほしいと思います。



Teacher's Message 03

脳神経外科 本多 文昭 助教

好奇心をもち、積極的に学ぶ姿勢を身につける

群馬大学医学部は入試方法が推薦、一般、学士編入の3つに分かれているため、様々な背景や経歴を持った学生がおり、年齢層にも幅がありますので、多様性をもった集団の中で医学を学んでいくことができます。臨床や研究の施設・環境が充実しており、卒業後の進路を決めるうえで学生の選択肢は広いと思います。

私の担当している脳神経外科は、人間が人間らしく活動するための原点である脳や脊髄組織を直接見たり触れたりして治療できる唯一の科です。一刻を争うような状況の中で、適切な治療法を瞬時に判断することが求められますが、患者さんを救命できたときの喜びは大きく、とてもやりがいを感じるこのできる科だと思います。

学生たちには、好奇心をもち積極的に学ぶ姿勢を身につけて欲しいと考えています。医学の勉強だけでなく様々なことにチャレンジし、学生生活で得られた経験を将来担当する患者さんや仲間達に還元して欲しいです。そして、常に患者さんの側に立って寄り添うことのできる医療従事者になって欲しいと考えています。



卒業生メッセージ

OB・OG MESSAGE

専門分野以外に
目を向けることも
大切

伊勢崎市民病院
主任診療部長

押本 直子 先生

1995年卒業



医学に関する学びはもちろんのこと、教養教育で学んだ哲学は今に生きています。医学の学びは卒業後であっても可能ですが、他分野に関しては時間的にも難しく、糸口がないと何から学ぶべきかわからないため、日々、専門分野以外に目をむけ、興味・関心を持つことも大切だと感じています。

現在は、緩和ケアに携わっています。一般の医療の目的・目標は、『もっと長く生きる』や『もっと元気になる』ことですが、緩和ケアの目的・目標は、『できるだけ楽に生活してゆく』ことで、そのためだけのお手伝いをしています。そこで出会える多くの方の人生に、少しだけ触れさせてもらえることにやりがいを感じています。

専門医を取得し
網羅的に
診療できる医師に

前橋赤十字病院
専攻医

伊藤 健太 先生

2019年卒業(地域医療枠)



群馬大学での病院実習は医療現場を実践的に学べ、そこでの学びは今の仕事にそのままつながっています。研究室への出入りで、学術的な物事の考え方を、エビデンスや統計については体系的に学ぶことができました。

現在は、消化器内科で診療・治療をしており、内視鏡検査など専門的な検査や治療も行っています。

腹痛や下痢などのありふれた症状だけでなく、吐血、血便など命に関わる症状から患者さんを救うことができることにやりがいを感じます。消化器内科医にしかできない、内視鏡操作はまだ未熟なので、修練を積んで上達する必要性を感じています。今後は専門医を取得し、消化器内科疾患を網羅的に診療できる医師になりたいと思います。

● 医師国家試験合格率(新卒者)

2021年
医師国家試験合格率

91.2%

(94.4)

※()内 全国平均

▶ 医師国家試験合格率推移

	群馬大学 (%)	全国 (%)
2021	91.2	94.4
2020	95.8	94.9
2019	95.3	92.4

▶ 医師国家試験受験者数と合格者数推移

	受験者数	合格者数
2021	136	124
2020	118	113
2019	107	102

主な就職先

群馬大学医学部附属病院、前橋赤十字病院、国立病院機構高崎総合医療センター、東京大学医学部附属病院、国立研究開発法人国立国際医療研究センター、順天堂大学附属練馬病院、自治医科大学附属さいたま医療センター ほか

ディプロマ ポリシー

所定の年限を学し、かつ所定の単位を修得した、次のような者に学士の学位を授与します。

医学と医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることを理解し、科学的知(Science)、倫理(Ethics)、技能(Skill)の3つの面(SES)にわたって生涯自己研鑽を続けることができる者

1. 医師にふさわしい倫理観と責任感を有し、医療チームの中で医師として適切な行動をとることができ、他者と信頼関係を築ける者
2. 医師、医学研究者、医学教育者又は医療行政担当者となるために必要な知識を身に付けるとともに、新たな課題にも対応できる問題解決能力を修得した者
3. 医学知識に裏打ちされた臨床と研究の能力を修得し、患者により良い医療を提供する能力と、医学や医療の発展に貢献する意欲を備えた者



保健学科

SCHOOL of HEALTH SCIENCES

国際的保健学研究の拠点形成

高度専門医療人の養成

チーム医療教育の推進

地域包括ケアシステムの支援

NURSING

看護学専攻

LABORATORY SCIENCES

検査技術科学専攻

Teamwork

現代の多様な医療・介護ニーズに応え、

チーム医療を取り入れた

全人的医療に必要な不可欠な人材を

育成する。

PHYSICAL THERAPY

理学療法学専攻

OCCUPATIONAL THERAPY

作業療法学専攻



保健学科長 横山 知行
TOMOYUKI YOKOYAMA

心身の健康を 総合的に探求する全人的医療の学問

保健学は、人々の健康と社会福祉の向上に寄与する学問領域です。それは人間を身体面のみならず、精神的、社会的側面からも把握し、健康の維持、疾病の予防・診断技術・治療・リハビリテーション、さらには介護予防を追求する全人的医療の学問です。

高度専門化の進む医療現場では様々な医療職種が国家資格の認定を受け、多方面から複雑化した医療に携わっています。それぞれの職種が専門技術を向上させ、職種間の連携を円滑にする事により、人々が満足した医療を受ける事ができます。また、疾病の予防対策や治療後障害に対して長期にわたるリハビリテーションが、人々の健康を維持するために益々重要な役割を果たすようになってきました。時には疾病や障害を持つ方々に対する精神的・社会的サポート等のケアのほうが、疾病の治療よりも優先される場合もあります。さらに、高齢化の進む今日、介護を必要としない健康な毎日を暮らすために、日々の生活にリハビリテーションの技術を取り入れる介護予防の普及も迫られています。

保健学はこうした現代の多様な医療・介護ニーズに応え、多角的な方向から健康維持・改善を図る学問であり、本学科は医学科との協調体制を基に、チーム医療やチームケアを取り入れた全人的医療に必要な不可欠な人材を育成する専門教育機関です。

保健学科教育における4つの理念・目的

1 高度化する保健医療の担い手となる専門職の育成

身体の治療から心のケアまでの全人的医療を行う、看護師、保健師、助産師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士などの専門職育成を目指します。

2 チーム医療を実践・推進し、リーダー的人材の育成

それぞれの医療職の専門知識と技術を高めるとともに、職種間の相互理解を深め、緊密な連携のもとで保健医療を実践するチーム医療(総合医療体制)に必要な幅広い専門知識、技術に加え、もっとも大切な協調性や管理指導力なども身につく指導を行っています。

3 国際人としての医療専門家の育成

先進国の医療専門家は数多くの開発途上国において医療活動に従事していますが、その数はまだまだ不足しており、より多くの優秀な人材育成が急務となっています。そのため、学生の国際交流などをとおして、国際性豊かな医療専門家を育成しています。

4 保健学の発展に寄与できる教育者、研究者の育成

保健学は医療系の中では比較的歴史の浅い学問であるため、将来に向けたより高度な学問体系づくりが大きな課題となっており、その能力を身につけた専門職の育成に努めます。



POINT 01

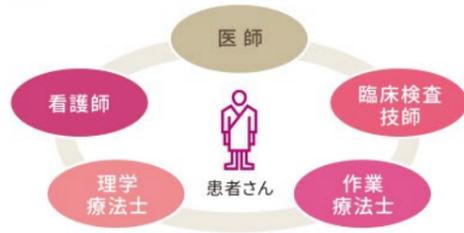
幅広い専門知識 技術 協調性などを身につける
WHO協力センターの指定を受けたチーム医療教育

全人的医療・チーム医療を担える人材を養成するためのカリキュラムを編成しています。保健学科は2013年に「チーム医療教育」でWHO協力センターの指定を受けました。このセンターを中心に、アジアの大学やWHO機関とネットワークを作り、国際的な活動をしています。学部生の時から他専攻、他学の学生とチームを組み、チームワークトレーニングを重ねます。これらの成果は医療現場に生かされています。



チーム医療とは？

医師を始めとする医療職等が緊密な連携のもとで保健医療を実践する総合医療体制のこと。



POINT 02

在宅ケアマインドを持つ人材を地域で育てる
「地域包括ケアシステム」を担う医療人育成

看護学専攻は【地域完結型看護の教育】に取り組んできました。これを受けて地域完結型医療・ケアの考え方を基盤とする人材の育成に継続的に取り組んでいます。また、病院だけでなく地域に積極的に足を運び、実習やボランティア、各行事参加などを積極的に行っています。



POINT 03

国際感覚の向上と国際社会への貢献

保健学科では国際社会で活躍できる人材育成を目指し、教員および学生の国際交流が盛んです。学生は、留学生と一緒に学ぶ中で、国際社会で必要とされるコミュニケーション能力を養っています。また、学生は様々な国への留学のチャンスも与えられています。モンゴルでの理学療法士・作業療法士養成の教育支援は、大学が行う国際協力で高く評価されています。



POINT 04

地域の医療現場と一体化した大学院教育と進学への道

本学の学部生は、就職だけでなく大学院進学も視野に入れた将来設計ができます。大学院では社会人学生に配慮した教育を実施、卒業後仕事をしながら大学院で学んでいる人は多いです。また、地域の保健医療従事者を社会人学生として受け入れ、所属機関での研究課題を共同で行う「地域保健学研究プロジェクト」があります。大学院修了後は「地域保健学リーダー」としての活躍が期待されます。

POINT 05

高度な専門医療実践力と研究力を持つ教員

本学は、大学院でがん看護・慢性疾患看護・老人看護・母性看護の専門看護師を養成しています。これらのコースを修了した専門看護師の資格を持つ教員も揃っています。また、博士号を取得し、先駆的、国際的な研究を行っている教員も多く、学生はこれらの教員の指導を受けて卒業研究をまとめます。

POINT 06

チューター制度で入学から卒業まで学生をサポート

保健学科でも学生一人ひとりにチューターとして教員を割り当て、個別に相談できる「チューター制度」を設けています。チューターは入学時から卒業時まで、一貫して学生をサポートしています。単位取得、試験等の学習面、学生生活上の悩み事、留学、就職など、あらゆる面で学生の力になります。



STUDENT'S VOICE



宮一 桐子
保健学科 看護学専攻 3年
群馬県立高崎北高等学校 出身

地域医療連携の大切さを学ぶ

生まれ育った群馬で看護師を目指し、病気だけではなく、患者さんが住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、サポートをしたいと考えています。

このような地域包括ケアシステムという医療体制を理解し、病院と地域の支援者が連携して切れ目のない医療やケア提供の必要性を学んでいます。チームワーク実習では、自分の専攻以外の方とも一緒に実習ができ、様々な視点や考え方に触れ視野が広がります。

	月	火	水	木	金
1		医療生命倫理	国際看護学	成人看護学方法論演習I	災害看護学
2	疫学		精神看護学方法論	成人看護学方法論演習II	
3	在宅看護学方法論	地域保健医療推進論	看護管理学	地域看護学方法論III	チームワーク実習
4	老年看護学方法論演習	小児看護学方法論演習	母性看護学方法論演習	地域看護学方法論演習I	
5			地域看護学方法論演習II	地域看護学方法論演習II	
6					
7					
After school					

STUDENT'S VOICE



榛澤 春哉
保健学科 検査技術科学専攻 3年
群馬県 伊勢崎市立 四ツ葉学園中等教育学校 出身

興味があることに積極的に取り組む

本学の検査技術科学専攻には、細胞検査士コースがあり、自分の目指す将来により近い環境で学ぶことが魅力です。

病態組織細胞学や細胞診断学Iは、細胞検査士コースを目指す上で必要な科目で、私自身、病理学に興味があるため積極的に取り組んでいます。また、チューター制度があり、担当教員が親身に将来的な進路相談にのってくださるので心強いです。実習では院生との交流もあり、大学院についての情報も得られます。

	月	火	水	木	金
1					細胞診断学I
2	臨床生体機能学III	医療統計学演習	臨床化学II	検査管理総論	細胞検査技術学
3	病原生物学		臨床生体機能学V	病態組織細胞学	チームワーク実習
4	病原生物学実習	生体防御学実習	臨床生体機能学実習	遺伝子検査学	
5					
6					
7					
After school	部活動		部活動		部活動

カリキュラム CURRICULUM

保健学科は保健医療の専門職として、高い知識と技術、
確固たる倫理観と豊かな人間性を持ち、社会的使命を果たすことのできる人材を育成します。

看護学専攻 **看護学専攻** **保健師コース** (定員40名) **助産師コース** (定員8名)

医療・保健の現場で看護の専門性を発揮できる能力と地域完結型看護の実践力を育成します。



●知識や技術が効率よく修得できるカリキュラム構成
看護職を目指す講義、演習、実習等を行います。

●看護学教育の特徴

基礎から応用まで段階的に看護の専門的知識や技術を学びます。人間のライフサイクル各期(母性、小児、成人、老年)における看護、そして地域・在宅・精神看護、国際的な医療にも対応できるような教育を行います。



検査技術科学専攻 **国際的な活躍ができる臨床検査技師育成を目指しています。**
臨床検査技師となるために必要な知識の地盤を固め、大学病院で最先端の検査を学ぶことができます。



卒業研究(1年間)
各教員の指導のもと研究を行い、論文作成・発表を行います。これにより十分な研究手法および研究的思考法を習得し、将来研究職・教育職につく人材育成が可能です。

国際社会で活躍できる人材育成
英語論文の輪読などとおして、英語による口頭・紙上発表の基本を学びます。また、ワシントン大学医学部臨床検査学科との交換留学も実施しています。



全人的医療 × チーム医療

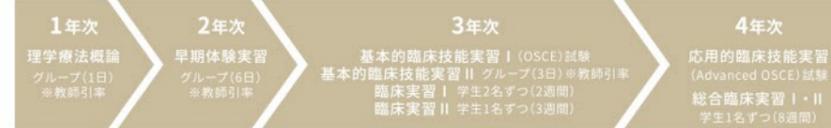
確固とした倫理観と豊かな人間性を持ち、高度な技術と知識を備えた臨床検査技師育成を目指します。そこで、遺伝子検査や画像解析などの最新検査技術の教育に力を入れています。さらにチームワーク実習を通じて、チーム医療の重要性を指導しています。

●検査技術科学教育の特徴

日進月歩で発展する検査技術科学分野の専門知識や技術を学び、検体検査および生理機能検査をマスターして、高度専門化した医療に対応できるような教育を行います。また、細胞検査士養成コース(定員5名程度)も設置しています。

理学療法学専攻 **新しい機能回復の理論、技術の研究・開発能力を育てていきます。**

●主な科目と4年間の流れ 臨床の場に徐々に慣れていくことができるように配慮されたカリキュラム



●理学療法学教育の特徴

専門職としての態度や実践的な技能の修得が円滑に図れるよう、科目の枠を超えた教育を心がけ、机上での学習だけではなく、臨床での体験や実習などをとおした能動的な学習への支援を重視しています。



参加型授業 **グループワーク・実技練習が
たくさんあります**

(グループワーク)PBL入門
基礎医学的な知識の統合

(グループワーク・実技)
症例基礎型実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
それぞれの対象についての理学療法評価と
治療の臨床思考過程と基本的技術を習得

作業療法学専攻 **生活障害を持つ人々の健康と幸福を促進する支援技術を学びます。**
基礎的な知識や医療人としての態度を習得した後、確かな臨床技術と高度な研究力を養うことができます。



●指導法

国立大学ならではの少人数制を生かしたきめ細やかな指導を行っています。

●作業療法学教育の特徴

作業療法には、「身体障害」「精神障害」「発達障害」「高齢期の障害」の4つの領域があります。体験とおした参加型の実習によって、いずれの領域でも活躍できる知識・技能を学びます。米国、モンゴル、フィリピン、台湾、韓国などの多くの海外の大学との交流や一部の卒業研究での英語での発表など、国際的な視野に立つての教育も行われています。

カリキュラム ポリシー

- 知性と行動力を備えた人間性豊かな保健医療人材の育成を目指し、次のような教育を行います。
- 1.全人的医療の担い手としての人間性の涵養と、専攻分野に必要な基礎力の育成を図る教育
 - 2.専門教育では基礎から臨床に亘る階層的知識の積み上げを図るとともに、先端の保健医療の学習にも配慮する教育
 - 3.保健医療の担い手としての主体的思考・行動力と豊かな感性を持つ人材育成を図る教育
 - 4.チーム医療の担い手としての意識と、そこで必要な能力の育成を図る教育
 - 5.保健医療の諸課題に対応できる地域的視点と国際的視野を持つ人材育成を図る教育

STUDENT'S VOICE



増田 結女
保健学科 理学療法学専攻 3年
群馬県立高崎女子高等学校 出身

心の支えにもなる医療従事者に

子供の頃から、スポーツに関わる職に就きたいと思っていましたが、母が病気になったことをきっかけに医療にも携わりたいと考えるようになり、少人数制でチューター制度がある群馬大学に進学を決めました。

学びに関しては、思っていたよりも自由な時間が多く、自分なりに計画的な学習ができています。また、チームワーク実習では、他専攻の学生の異なる視点での考えにふれ、他専攻の医療における役割を理解することができました。

	月	火	水	木	金
1			臨床理学療法学Ⅲ	整形外科Ⅱ	
2	臨床運動学			神経内科学Ⅱ	
3	自己学習	グループワーク (課題準備)	臨床理学療法学Ⅰ(実習 (神経系))	臨床理学療法学Ⅱ(実習 (運動器系))	チームワーク 実習
4					
5					
6					
7					
After school		部活動		部活動	

STUDENT'S VOICE



岩井 花
保健学科 作業療法学専攻 3年
静岡県立静岡高等学校 出身

自身の病気がきっかけで医療従事者を目指す

作業療法学専攻の先生は皆さんとやがで、親身になって質問や相談にのってくださるのでありがたいです。

作業治療学実習では、実際に対象者の方との関わりを想定して言葉づかいや評価方法を学べるので、将来に役立つと思います。

私は小学生の時に病気になったことがきっかけで、医療に携わることが将来の夢になりました。関わる人それぞれの背景まで考えながら、医療に携わっていきたいです。

	月	火	水	木	金
1				整形外科Ⅱ	
2	作業療法 評価学実習		精神医学Ⅲ	神経内科学Ⅱ	身体障害作業 治療学Ⅰ
3	地域作業療法学概論 地域作業療法学各論		老年期障害 作業治療学Ⅱ	発達障害作業 治療学Ⅰ	チームワーク 実習
4	日常生活活動学 日常生活活動学実習Ⅱ	精神障害作業療法学Ⅰ	総合能力評価学	作業治療学 実習	
5					
6					
7					
After school			部活動		部活動

保健学科教員紹介

TEACHERS

Teacher's Message 看護学専攻 01

近藤 浩子 教授

「人間」について深く知ることで、医療を学ぶ

私が担当する精神看護学は、心の健康や病気とそのケアについて学習する科目です。心を持つ人の気持ちが理解できるような講義を心がけ、対話を大切にしながら進めています。私の講義では、間違ふことは大歓迎です。間違ふことによって、「これは間違いだ」と全員が理解できるので、大いに間違ふてくださいと伝えています。

医療を学ぶことは、人間について深く知ることに繋がります。人々の健康を守るために、また、病を持つ人がよりよく生きるために、その支援方法を一緒に学びませんか。



Teacher's Message 看護学専攻 02

松井 理恵 助教

地域住民とともに健康づくりを

地域看護学では、地域に住む住民個人、家族、地域が、より健康でQOL(クオリティ オブ ライフ)が向上できるよう支援するため、妊婦から高齢者まで、また健康な方から健康課題を抱える方まで、その対象の特性や、そこに住む地域の見方を学び、様々な手法でセルフケアを支援したり、環境や仕組みを整えたりする技術を学びます。

学生生活の中では学業だけでなく様々な経験をしたり、多くの人とコミュニケーションをとったりしてみてください。他者と関係を築くことは視野を広げ、考えも深めてくれます。そういったことも看護を行う上では大切なことかと思えます。



Teacher's Message 検査技術科学専攻 03

松本 竹久 准教授

微生物の特定は謎解きや推理のよう

私が担当する臨床微生物学では、感染症の原因となる病原微生物を特定する検査方法や、病原微生物に対する抗菌薬が有効か無効かを調べる検査方法を学びます。目に見えない微生物の特徴を様々な検査方法で調べて、どんな微生物かを特定することは、まるで謎解きや推理をするかのようで面白いです。学生による課題発表や、実習結果のプレゼンテーションなども行います。学びの上で生じた疑問を自身で考え、解決できるような指導を心がけています。



Teacher's Message 検査技術科学専攻 04

鬼塚 陽子 助教

疑問を持つことを恥ずかしがらずに!

私が担当する国際病原生物学演習は、全専攻選択科目ですが、講義だけでなく病原体の顕微鏡観察、培養実習などを行います。感染症という視点から世界に目を向けるきっかけになればいいと思いますので、ぜひ楽しみながら学んでください。

学生が疑問や問題に直面したときは、自身で答えを導き出せるように、また正しく情報収集ができるよう指導することを心がけています。疑問を持つことを恥ずかしがらず、質問やディスカッションをする中で、他者と視点や感じ方が異なることに気づき、自分の理解が深まるでしょう。私も学生たちから学ぶことが多いと日々感じています。



Teacher's Message 理学療法学専攻 05

久田 剛志 教授

社会から望まれる医療人を目指しましょう

昭和キャンパスには、医学科、保健学科、附属病院、重粒子線治療施設、生体調節研究所が同じエリア内にあります。多くの職種の医療人が身近で働いていますので、医療人の多職種連携を肌で感じることができるでしょう。

理学療法学専攻では、運動器系、神経系、発達障害、呼吸循環代謝系理学療法学などの専門的な理学療法の理論と技術について幅広く学ぶことができます。本学で学ぶことによって、超高齢社会日本の中で社会から望まれる医療人を目指して行きましょう。



Teacher's Message 理学療法学専攻 06

中澤 理恵 助教

患者さんに応じた適切な対応を

理学療法は、人の身体の動きや痛みの原因について考え、それらの問題に対して運動学・解剖学・生理学的な観点から評価・介入を行います。同じ疾患でも、患者さん一人ひとり問題や目標は異なるので、患者さんの個性を重視した対応(介入・支援)が求められます。対象は子どもから高齢者まで幅広く、高齢者であれば身体機能の低下の予防、スポーツ選手であれば外傷・障害の予防など、様々な「予防」に対する支援も行います。患者さんの身体だけではなく心にも寄り添うことのできる職種です。



Teacher's Message 作業療法学専攻 07

田中 浩二 准教授

価値ある「作業」のサポートを

作業療法は人々の健康と幸福を促進するために行われる、「作業」に焦点を当てた治療、指導、援助です。この「作業」は対象者にとって目的や価値を持つものです。対象者がその人らしい生活を送れるように「作業」に焦点を当てた支援を学ぶことは大変興味深いと思います。

私の講義ではグループワークを多く行っており、学生それぞれの「強み」をグループの中で発揮できるように演習を進めています。学生の皆さんには、各自の持つ「強み」を生かし、事象をひとつの面からだけでなく、多面的に捉えられるようになって欲しいと思います。



Teacher's Message 作業療法学専攻 08

野口 直人 助教

リハビリテーションの質の向上が求められる時代に

作業療法は患者さんの希望する活動(やりたいこと)に着目し、様々な方向から患者さんを応援する専門職です。患者さんによってやりたいことは身の回りのことから仕事や趣味など様々です。作業療法専攻では様々な活動(もの作り、料理、フィールドワークなど)の体験を通し、その活動に必要な運動機能・感覚機能を分析します。

これからの日本は超高齢化社会、重複障害や慢性疾患の増加により、今まで以上にリハビリテーションの質の向上が求められる時代になることが予想されます。作業療法の学習を通して、患者さんを多様な側面から考え、応援できるような医療従事者になってほしいと考えています。



卒業生メッセージ

OB・OG MESSAGE

保健師として自分に
何ができるのかを
日々考え、学ぶ

群馬県生活こども部
児童福祉・青少年課
保健師

福嶋 若菜さん

2021年卒業
(看護学専攻)



祖母が病気になった時、看護師さんの姿を見て、自分も知識や技術をつけて患者さんの役に立ちたいと思い、附属病院での実習や他学科の学生と関わりながら学習できる群馬大学への進学を決めました。

患者さんの状態を様々な面からアセスメントし、根拠を持って看護を提供するということを学べたことは、県の現状を理解したり、ニーズや課題を考えたりする場面で、今の仕事に生かしていると思います。現在、群馬県庁で、母子保健に関わる仕事をしていますが、児童虐待をなくすることが母子保健の課題のひとつです。そのために保健師として自分には何ができるか、また、保健師としての専門性をどのように生かしていくか、日々考え学び続ける姿勢を持った保健師になりたいです。

必要な知識、技術を
丁寧に学べる

横浜市立大学附属病院
理学療法士

赤石 夏恋さん

2018年卒業
(理学療法学専攻)



ずっと続けていた水泳に関して「肩が痛くて泳げないの」という相談を受けたとき、何も答えられなかったことが悔しくて、身体の使い方を学ぼうと思い理学療法士を目指しました。群馬大学では理学療法士として働く上で必要な知識、技術はもちろん、研究的な分野についても基本的な部分を丁寧に学ぶことができます。

現在は身体の使い方などの工夫や、身体機能の改善、体力維持・向上、ご家族への情報提供などを行っています。

「あのとき教えてくれたことが役に立っている」と言っていた時はやりがいを感じます。患者さんの意思を尊重しつつ、必要なリハビリテーションを提供し、患者さんに関わる人まで幸せになれるような理学療法を提供できるようになりたいです。

正確・迅速な
検査結果で
患者さんに貢献する

富岡地域医療企業団
公立富岡総合病院
臨床検査技師

金井 清絵さん

2014年卒業
(検査技術科学専攻)



人の体の状態を知ることができる検査学という分野に惹かれ検査専攻を目指しました。また、卒業後は地域医療への貢献にも結びつくと思い群馬大学に決めました。

病院の業務に関わる基本的な知識は、大学での学びが基礎となっています。座学では検査法や原理、検査項目に関する基礎知識、実習では採血・顕微鏡・細菌検査・心電図等、基本的な知識に加え、手技が必要になる部分の学びが現在の業務に繋がっています。

病院の検査科で働いており、顕微鏡で細胞等の形態を観察し、種類ごとに分類を行うところは、自分の判断で検査結果に影響が出るので責任も感じますが、異常な細胞などを見極め報告できた時はやりがいを感じます。より正確・迅速に検査結果を出し、患者さんに貢献できるような医療従事者になりたいです。

人生の一助を担える
作業療法士に

足利赤十字病院
作業療法士

田中 茉妃さん

2018年卒業
(作業療法学専攻)



幼少期から人を助ける仕事がしたいと思っており、作業療法士という職業を知り、調べるうちに「その人らしい」生活を支援し、患者さんの価値観や人生を大切に「作業療法」に感動しました。そして、少人数で手厚い教育を受けられると思い、群馬大学医学部を目指しました。

授業では臨床実習の他に、チームワーク実習や職業センターの見学など、実際に様々な境遇の利用者さんや他分野で働く方にも関わる機会があり、コミュニケーションを取る上で、相手の立場や背景を想像する力に生きています。

現在は、どうしたら患者さんが元気に生活をできるようになるのかを考え、訓練をすることにやりがいを感じています。患者さんやその家族に寄り添い、患者さんの今後の人生の一助を担える作業療法士になりたいです。

国家試験の2021年 合格状況 (新卒者)

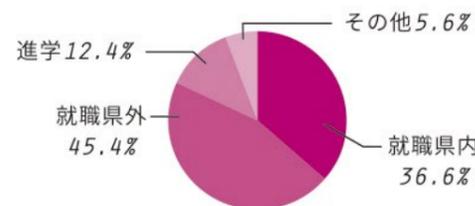


過去2年間

	看護師	保健師	助産師	臨床検査技師	理学療法士	作業療法士
2020	98.7(94.7)	100.0(96.3)	100.0(99.5)	92.5(83.1)	100.0(93.2)	95.5(94.2)
2019	98.6(94.7)	97.5(88.1)	100.0(99.9)	97.2(86.5)	100.0(92.8)	94.4(80.0)

※()内 全国平均

卒業後の進路



主な就職先

群馬大学医学部附属病院、前橋赤十字病院、群馬県、医療法人社団美心会黒沢病院、医療法人高徳会上牧温泉病院、IMSグループ明理会中央総合病院、社会福祉法人聖霊会福祉事業団、公益財団法人老年病研究所附属病院 ほか



ディプロマ ポリシー

所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得し、各専攻のディプロマ・ポリシーが規定する学識と能力を持つ次のような者に学士の学位を授与します。

1. 保健医療の中核を担う専門職業人となるために必要な知識と技術を備え、人間の尊厳を尊ぶ心を持つ者
2. 保健医療の担い手として、将来に向け自らを向上させてゆく意欲と自己開発力を持つ者
3. チーム医療を担う自覚を有し、関係する人々との相互理解と円滑な協働関係が築ける者
4. 保健医療の諸課題に対し、多面的視点からの柔軟な思考、的確な判断と対応ができる者

SHOWA CAMPUS MAP

昭和キャンパス

医学部は昭和キャンパスで学びます。
医学・保健学・医療を学ぶ場所であると同時に、
かけがえのない青春の時間を紡ぐステージとなります。

キャンパスエリアは
落ち着いた
学習環境です



- | | | | |
|---------------|------------|----------------|-------------------|
| 1 医学科 基礎講義棟 | 6 保健学科 中央棟 | 11 群馬大学生協(昭和店) | 16 重粒子線医学センター |
| 2 医学科 基礎医学実習棟 | 7 保健学科 南棟 | 12 石井ホール | 17 群馬大学医学部附属病院 |
| 3 医学科 基礎医学棟 | 8 保健学科 新棟 | 13 刀城会館 | 18 アメニティーモール・コンビニ |
| 4 医学科 臨床講堂 | 9 共用施設棟 | 14 生体調節研究所 | 19 ゆめのご保育園 |
| 5 保健学科 西棟 | 10 医学図書館 | 15 課外活動施設、体育館 | |

CLUB & CIRCLE

クラブ & サークル

キャンパスライフをより豊かに！
大切な仲間と一緒に
目標に向かってチャレンジし、
充実した時間を過ごしましょう。

サークルを
と
おして
一生の友といえる
友達が
できました！



運動部

- | | |
|-------------------|-----------------|
| ■ El Bolos(ボウリング) | ■ Vit'z(ダブルダッチ) |
| ■ Et's(バスケットボール) | ■ 合気道部 |
| ■ Get's(サッカー) | ■ 柔道部 |
| ■ ワンダーフォーゲル部 | ■ 水泳部 |
| ■ 剣道部 | ■ 卓球部 |
| ■ 硬式テニス部 | ■ バスケットボール部 |
| ■ ゴルフ部 | ■ バドミントン部 |
| ■ サッカー部 | ■ バレーボール部 |
| ■ 準硬式野球部 | ■ ラグビー部 |
| ■ スキー部 | ■ 陸上競技部 |
| ■ ソフトテニス部 | ■ 医学部★ダンスサークル |
| ■ 弓道部 | |

文化部

- | | |
|-------------------------------|--------------|
| ■ ELMO(グループ体験学習) | ■ マンドリンソサエティ |
| ■ e∞gg(自主ゼミ) | ■ 前橋文学会 |
| ■ Flow Orchestra | ■ 映画研究会 |
| ■ Fore-Bridge Orchestra (FBO) | ■ エレクトーン部 |
| ■ Guit's
(アコースティックギター) | ■ 天文部 |
| ■ origin(折紙研究会) | ■ 東洋医学研究会 |
| ■ Voice Cream(アカペラ) | ■ ピアノ部 |
| ■ 軽音楽部 | ■ 外科手技サークル |
| ■ 写真部 | ■ 哲学の森 |
| ■ でんでんむし(手話) | ■ 医学部競技麻雀部 |
| ■ モダンジャズ研究会 | ■ 吹奏楽部 |
| ■ 美術愛好会 | ■ 野外教育研究会 |

ボランティア

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| ■ AAA☆Kids | ■ LEADS(小児糖尿病) |
| ■ FORS
(国際医療ボランティアの会) | ■ 夢のわたらせなないろ号 |
| ■ SRC(献血) | ■ YMCAクラブ
(子供たちと交流) |
| ■ BBS会(少年少女の悩み) | |



『キャンパスライフ』

学びに、青春に、全力で向かい合って、自分らしく日々を過ごし、未来を描く学生の姿をご紹介します。

CAMPUS LIFE



**勉強だけでなく
色々なことにチャレンジ
できます！**

群大では、多くの教授が研究室に学生を受け入れており、学生のうちから研究に関われる点が魅力だと思います。また、学業以外に部活動も応援してくれる先生が多くいらっしゃいます。私はバレーボール部に所属し、他学科の学生とも交流を深めています。学内は想像していたより、面白くて明るい人がたくさんいて、毎日楽しいです！ここは勉強だけでなく、たくさんの課外活動や交流の場も提供してくれるすてきな大学です。



**自然に囲まれた環境で
勉学・部活を懸命に**

写真部とワンダーフォーゲル部に所属しています。休日は自然豊かな場所へ行き、写真撮影や登山をしています。引越当初は不安も多かったですが、今は生まれ育った東京では満喫できなかったことが部活動とおして楽しめ、とても充実した生活をしています。私は大学院卒業後、社会人を経て医学部に入っているのですが、他学生とは年齢が離れていますが、すぐに仲良くなれたので嬉しかったです。



**勉強も余暇も
両方満喫しています！**

精神科の看護師を目指しています。群大は看護師資格と保健師資格の取得が同時に目指せるのも魅力です。3年時のチームワーク実習で多職種連携を学べたのもいい経験になりました。
ダンスサークルでダンスの練習をしたり、長期休暇には大量の映画を見たりと、余暇も楽しんでいます。服が好きなので買い物に出かけることも多いです。高崎や桐生には良い古着屋さんやセレクトショップが多くありますよ。



**切磋琢磨しあえる
仲間とともに**

私は、大学院に進学し研究活動をしたいと思っており、同じ目標を持つ仲間と協力して課題や実習に取り組んでいます。教授は質問や研究室の訪問にも優しく対応してくれるので、学生との距離が近く感じます。
群大周辺にはおしゃれなカフェやパン屋さんをはじめ様々な飲食店が充実しているところも気に入っています！
皆さんも最後まで諦めず受験を乗り越え、一緒にキャンパスライフを楽しみましょう。



**メリハリをつけられる
環境が好き**

自身のスポーツ経験を生かし、スポーツの現場で選手を支えることのできる理学療法士を目指しています。
私はアウトドアな活動が好きで、医学部スキー部に所属しており、休日は仲間たちと一緒にキャンプや登山、サイクリングに出かけているので、自然が身近にある群馬での生活がどんどん好きになっています。
学業とプライベートのメリハリのある学生生活が送れていると思います。



**観光スポット巡りで
気分をリフレッシュ**

幼少期から変わらず憧れている医療職を目指し、勉学に励んでいます。多専攻連携の実習、看護、検査、理学の学生との講義の場もあり、専攻を超えた交流の機会が多いです。様々な志を持つ学生との交流は、刺激になり視野も広がります。
休みの日は、県内の観光スポット巡り(社寺、温泉地、動植物園、カフェ)や近県ヘッドライフレフレッシュしています。

バレーボール部で
他学科の友達もできました！



医学科
3年 酒井 智里
千葉県 市川高等学校 出身

写真部とワンダー
フォーゲル部で
活動しています！



医学科
3年 古林 せなみ
東京大学大学院(編入学)

ダンスサークルに所属、
チーム力を鍛えます！



保健学科
看護学専攻
4年 今村 祐司
長野県飯田風越高等学校 出身

休日は部活動に励んだり
ライブに行ったり、
家で録画したドラマや
アニメを鑑賞したりします！



保健学科
検査技術科学専攻
3年 亀田 萌恵
栃木県立足利女子高等学校 出身

帰省時には
スキーを練習！
同級生とキャンプ
にも行きました！



保健学科
理学療法専攻
3年 中俣 日向
新潟県立六日町高等学校 出身

趣味は写真と音楽！
バンド活動も
しています！



保健学科
作業療法専攻
3年 宮脇 唯
長野県松本深志高等学校 出身

MAEBASHI CITY, GUNMA PREF.

周辺環境

昭和キャンパスは群馬県の県庁所在地である前橋市にあります。
北に雄大な赤城山を仰ぎ、
西に利根川の清流を注ぐ、自然豊かな土地です。



PICK UP 国道17号、前橋市街

県内有数の幹線道路で、多くの商業施設が軒を連ねます。便利でお得なチェーン店からハイセンスな個人店まで、幅広く豊かなラインナップで群大生のキャンパスライフに彩りを添えています。

PICK UP 群馬大学 荒牧キャンパス

全学部1年次は荒牧キャンパスに通います。また、部活動・サークル活動や大学合同イベントで荒牧キャンパスの学生とも交流の機会があります。



SHOPPING, AMUSEMENT

前橋リリカ (ショッピングセンター)
けやきウォーク前橋 (ショッピングセンター)
パワーモール前橋みなみ (ショッピングモール) etc...

ACCESS



《前橋駅から》
渋川駅(小児医療センター)行バス乗車→群大病院入口下車 約13分 徒歩6分
群大病院行バス乗車→群大病院下車 約15分

《渋川駅から》
前橋駅行バス乗車→群大病院入口下車 約30分 徒歩6分

《東京駅から》
新幹線→高崎駅→前橋駅 約65分

群馬県の暮らし

- POINT 1 物価が安く、家計も安心!**
群馬県は物価や家賃が比較的安く、経済的負担が少ない!
- POINT 2 活力あふれる元気な県です!**
群馬県の人口は約200万人で全国19位! 商業も盛んで活気に溢れています。
- POINT 3 日本各所へのアクセス良好!**
JR高崎駅から東京駅までは新幹線で最短約50分! 羽田空港までは最短約90分! 本州の中心地に位置するため、首都圏だけでなく東北や北陸など日本各所へのアクセスも良好です。
- POINT 4 自然災害の少なさも魅力!**
群馬県は地震(震度4以上)や台風などの自然災害が少なく、安心して暮らせます。日照時間も全国有数で穏やかな気候の土地です。
- POINT 5 自然に癒やされる! 自然を楽しめる!**
有名な温泉や豊かな自然がすぐそこに!
癒やしからアクティビティまで余暇の楽しみがたくさんあります。

※掲載情報は総務省および気象庁の各種統計、民間データベースを典拠とした本学調べです。

入学について



医学科
<https://www.med.gunma-u.ac.jp/>
TEL.027-220-8910



保健学科
<https://www.health.gunma-u.ac.jp/>
TEL.027-220-8909

医学科 | アドミッション・ポリシー

医学と医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることをふまえ、医学生として、科学的知(Science)、倫理(Ethics)、技能(Skill)の3つの面(SES)にわたって自己研鑽に励むことができる人 (1).豊かな感受性、奉仕の精神を備え、医師としてふさわしい資質を身に付けることを目指して、不断の努力を積み重ねられる人 (2).医療、医学研究、医学教育もしくは医療行政などの分野において、社会に貢献することへの志と強い信念を持っている人 (3).本学科の教育内容を理解するために必要な総合的基礎学力を十分に備えている人

<入学に際し必要な基礎学力>特に日常的な学習が十分に行われていることが望ましいのは、国語と英語である。専門科目を学ぶために必要となるのは、数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・Bであり、理科では、受験科目にかかわらず、物理(物理基礎を含む)、化学(化学基礎を含む)、生物(生物基礎を含む)である。

保健学科 | アドミッション・ポリシー

<人材育成の目標> (1).豊かな見識を身に付け、人間の尊厳を尊重し、全人的医療を担う人材を育成します。 (2).本学科での学修を通して、学士(看護学・保健学)に求められる知識、技能、態度、創造的思考力を身に付けた人材を育成します。 (3).将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を持ち、地域や国際社会での保健医療の諸課題に広く対応できる人材を育成します。(4).保健医療の現場においてチーム医療を担う人材を育成します。 (5).看護師・助産師・保健師、臨床検査技師・細胞検査士、理学療法士、作業療法士となることを通じて、高度化・専門化する保健医療専門職の次世代のリーダーや教育・研究者を育成します。

<入学者に求める能力・資質> (1).柔軟な発想、みずみずしい感性、高い意欲を持っていること。 (2).他者とのコミュニケーションが円滑にできること。 (3).理系課題に対して、論理的な思考を行い、他人に説明できること。 (4).文系課題に対して、自らの考えを交えて要約して他人に説明できること。 (5).英文課題に対して、自らの考えと併せて他人に説明できること。

<入学に際し必要な基礎学力> (1).各入学者選抜の出願要件に定める科目について履修又は履修見込みであること。

学費

入学時および在学中に授業料の改定が行われた場合は、新授業料を適用します。毎年2期(前期:4月、後期:10月)に分けて徴収します。

入学料	282,000円	授業料	535,800円(年額)
-----	----------	-----	--------------

その他必要経費

医学科

入学時に必要な経費(予定)	刀城クラブ・同窓会終身会費	170,000円
	後援会費(共用試験等受験料を含む)	100,000円(90,000円)
	学生教育研究災害傷害保険料	4,800円(4,130円)
	学研災付帯賠償責任保険料	3,000円(2,500円)
	医療費補助会費	12,000円
	荒牧クラブ・サークル協議会費	5,000円
	学友会費	9,500円(8,000円)
	合計	304,300円(291,630円)
	テキスト代など	年間約150,000円程度

※()内の金額は、編入学した場合

保健学科

入学時に必要な経費(予定)	同窓会終身会費	40,000円
	後援会費	40,000円(20,000円)
	学生教育研究災害傷害保険料	3,370円(1,790円)
	学研災付帯賠償責任保険料	2,000円(1,000円)
	荒牧クラブ・サークル協議会費	5,000円
	学友会費	4,000円(2,000円)
	合計	94,370円(69,790円)
学外実習 交通費	看護・検査技術科学専攻では一部の実習が学外で行われ、旅費の負担が必要です。理学・作業療法専攻では臨床実習の大半が学外施設で行われ、旅費や場合により宿泊費等の費用が必要となります。	
テキスト代など	年間50,000円~70,000円程度(専攻による)	

※()内の金額は、編入学した場合

入学者選抜

2021年度入学者選抜実施状況(2020年度実施)

医学科

	推薦	前期日程	帰国生	私費外国人留学生
募集人員	37(25,12)	71(65,6)	若干名	若干名
志願者数	138(94,44)	188(164,24)	3	1
受験者数	138(94,44)	169(148,21)	3	1
合格者数	37(25,12)	76(70,6)	0	0
入学者数	36(24,12)	68(62,6)	0	0

※()内は出願区分内訳(「一般枠」「地域医療枠」) ※合格者には追加合格者を含みます。

保健学科

	看護学専攻					検査技術科学専攻					理学療法専攻					作業療法専攻							
	推薦	帰国生	社会人	前期日程	後期日程	推薦	帰国生	社会人	前期日程	後期日程	推薦	帰国生	社会人	前期日程	後期日程	推薦	帰国生	社会人	前期日程	後期日程			
募集人員	30	若干名	若干名	33	17	若干名	9	若干名	若干名	22	9	若干名	8	若干名	若干名	8	4	若干名	若干名	8	4	若干名	
志願者数	55	0	1	53	115	0	56	0	0	68	99	0	32	0	2	17	46	0	23	0	0	13	31
受験者数	55	0	1	51	40	0	56	0	0	60	44	0	32	0	2	16	20	0	23	0	0	13	14
合格者数	30	0	0	38	23	0	10	0	0	23	12	0	9	0	1	8	4	0	9	0	0	8	4
入学者数	30	0	0	33	17	0	10	0	0	21	9	0	9	0	1	7	3	0	9	0	0	7	4

※合格者には追加合格者を含みます。

募集要項の発表時期

志願者の利便性向上および入試業務の効率化等を図るため、一般選抜、特別選抜(学校推薦型選抜、帰国生・社会人選抜、私費外国人留学生選抜)でインターネット出願を導入しています。

募集要項の種別	HP公表時期(予定)	インターネット出願 学生募集要項
一般選抜(前期日程・後期日程)	9月中旬	
学校推薦型選抜		
帰国生・社会人選抜		
私費外国人留学生選抜		

※編入学の募集要項はホームページで公開中です。